

II-2. 被害の全体像

1. 首都直下地震

図表 東京湾北部地震(M7.3)の主な被害

条件		東京都防災会議												
		東京湾北部地震												
		冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時								
規模		4m/秒		8m/秒		4m/秒		8m/秒		4m/秒		8m/秒		
時期及び時刻														
風速														
人的被害	死者	7,613	人	7,649	人	6,228	人	6,296	人	9,413	人	9,641	人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	6,927	人	6,927	人	4,972	人	4,972	人	5,378	人	5,378	人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	76	人	76	人	79	人	79	人	76	人	76	人
	地震火災	504	人	540	人	1,071	人	1,138	人	3,853	人	4,081	人	
	ブロック塀	103	人	103	人	103	人	103	人	103	人	103	人	
	落下物	4	人	4	人	4	人	4	人	4	人	4	人	
	負傷者	138,657	人	138,804	人	134,562	人	134,854	人	146,596	人	147,611	人	
	(重傷者)	18,032	人	18,073	人	18,186	人	18,267	人	21,609	人	21,893	人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	133,140	人	133,140	人	126,530	人	126,530	人	125,964	人	125,964	人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	95	人	95	人	99	人	99	人	94	人	94	人
	地震火災	1,578	人	1,725	人	4,089	人	4,381	人	16,694	人	17,709	人	
	ブロック塀	3,543	人	3,543	人	3,543	人	3,543	人	3,543	人	3,543	人	
	落下物	301	人	301	人	301	人	301	人	301	人	301	人	
	物的被害	建物被害※2	134,974	棟	136,297	棟	163,604	棟	166,906	棟	293,153	棟	304,300	棟
原因別		ゆれ液状化などによる建物全壊	116,224	棟	116,224	棟								
		地震火災	19,842	棟	21,240	棟	50,904	棟	54,417	棟	189,406	棟	201,249	棟
交通		道路	6.8	%	6.8	%	6.8	%	6.8	%	6.8	%	6.8	%
鉄道※3		2.0	%	2.0	%	2.0	%	2.0	%	2.0	%	2.0	%	
ライフライン		電力施設	11.9	%	11.9	%	12.8	%	12.9	%	17.2	%	17.6	%
		通信施設	1.2	%	1.3	%	2.4	%	2.6	%	7.2	%	7.6	%
		ガス施設	26.8~74.2	%	26.8~74.2	%	26.8~74.2	%	26.8~74.2	%	26.8~74.2	%	26.8~74.2	%
	上下水道施設	34.5	%	34.5	%	34.5	%	34.5	%	34.5	%	34.5	%	
下水	23.0	%	23.0	%	23.0	%	23.0	%	23.0	%	23.0	%		
その他	帰宅困難者					5,166,126				人				
	避難者	2,651,297	人	2,656,898	人	2,774,238	人	2,788,191	人	3,337,937	人	3,385,489	人	
	閉じ込めにつながり得るエレベーター停止台数	7,005	台	7,008	台	7,089	台	7,096	台	7,447	台	7,473	台	
	災害要援護者死者数	3,638	人	3,654	人	2,894	人	2,934	人	4,786	人	4,921	人	
	自力脱出困難者	60,844	人	60,844	人	56,531	人	56,531	人	56,666	人	56,666	人	
	震災廃棄物	3,878	万t	3,882	万t	3,949	万t	3,957	万t	4,263	万t	4,289	万t	

※1 小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある
 ※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない
 ※3 新幹線の被害を除く

図表 多摩直下地震(M7.3)の主な被害

		東京都防災会議												
条件	規模	多摩直下地震												
	時期及び時刻	冬の朝5時			冬の昼12時			冬の夕方18時						
	風速	4m/秒		8m/秒	4m/秒		8m/秒	4m/秒		8m/秒				
人的被害	死者	5,089	人	5,115	人	3,516	人	3,546	人	4,658	人	4,732	人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	4,489	人	4,489	人	2,840	人	2,840	人	3,220	人	3,220	人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	123	人	123	人	111	人	111	人	109	人	109	人
		地震火災	378	人	403	人	465	人	496	人	1,229	人	1,302	人
	ブロック塀	97	人	97	人	97	人	97	人	97	人	97	人	
	落下物	2	人	2	人	2	人	2	人	2	人	2	人	
	負傷者	114,600	人	114,658	人	94,701	人	94,799	人	100,983	人	101,102	人	
	(重傷者)	11,302	人	11,319	人	9,696	人	9,724	人	10,871	人	10,902	人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	110,119	人	110,119	人	89,859	人	89,859	人	92,831	人	92,831	人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	154	人	154	人	139	人	139	人	137	人	137	人
		地震火災	805	人	864	人	1,182	人	1,280	人	4,494	人	4,614	人
	ブロック塀	3,349	人	3,349	人	3,349	人	3,349	人	3,349	人	3,349	人	
	落下物	172	人	172	人	172	人	172	人	172	人	172	人	
	物的被害	建物被害※2	89,976	棟	90,947	棟	98,230	棟	99,788	棟	135,118	棟	139,436	棟
原因別		ゆれ液状化などによる建物全壊	75,668	棟	75,668	棟	75,668	棟	75,668	棟	75,668	棟	75,668	棟
		地震火災	14,711	棟	15,707	棟	23,211	棟	24,811	棟	61,323	棟	65,770	棟
交通		道路	2.3	%	2.3	%	2.3	%	2.3	%	2.3	%	2.3	%
鉄道 ※ 3		0.8	%	0.8	%	0.8	%	0.8	%	0.8	%	0.8	%	
ライフライン		電力施設	7.3	%	7.3	%	7.6	%	7.6	%	8.7	%	8.8	%
		通信施設	0.7	%	0.7	%	0.9	%	1.0	%	1.9	%	2.0	%
		ガス施設	6.5~84.6	%	6.5~84.6	%	6.5~84.6	%	6.5~84.6	%	6.5~84.6	%	6.5~84.6	%
		上水道施設	36.9	%	36.9	%	36.9	%	36.9	%	36.9	%	36.9	%
下水道施設		23.2	%	23.2	%	23.2	%	23.2	%	23.2	%	23.2	%	
その他	帰宅困難者				5,166,126						人			
	避難者	2,556,330	人	2,560,236	人	2,589,796	人	2,596,041	人	2,739,518	人	2,756,681	人	
	閉じ込めにつながり得るエレベーター停止台数	5,047	台	5,048	台	5,063	台	5,066	台	5,123	台	5,130	台	
	災害要援護者死者数	2,343	人	2,354	人	1,825	人	1,842	人	2,505	人	2,549	人	
	自力脱出困難者	36,761	人	36,761	人	29,523	人	29,523	人	30,626	人	30,626	人	
	震災廃棄物	3,005	万t	3,007	万t	3,024	万t	3,028	万t	3,111	万t	3,121	万t	

※1 小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある
 ※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない
 ※3 新幹線の被害を除く

2. 海溝型地震

図表 元禄型関東地震(M8.2)の主な被害

		東京都防災会議								
条件	規模	元禄型関東地震								
	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時				
	風速	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒			
人的被害	死者	5,099人	5,125人	3,694人	3,736人	5,732人	5,875人			
	原因別	ゆれによる建物全壊	4,552人	4,552人	2,955人	2,955人	3,330人	3,330人		
		急傾斜地崩壊による建物全壊	113人	113人	103人	103人	101人	101人		
	地震火災	345人	371人	547人	589人	2,212人	2,355人			
	津波浸水※4(水門開放時)	0人	0人	0人	0人	0人	0人			
	ブロック塀	87人	87人	87人	87人	87人	87人			
	落下物	2人	2人	2人	2人	2人	2人			
	負傷者	113,420人	113,511人	98,036人	98,198人	107,723人	108,341人			
	(重傷者)	11,664人	11,690人	10,511人	10,556人	12,774人	12,946人			
	原因別	ゆれによる建物全壊	109,307人	109,307人	92,898人	92,898人	95,256人	95,256人		
		急傾斜地崩壊による建物全壊	141人	141人	129人	129人	127人	127人		
	地震火災	824人	914人	1,862人	2,023人	9,192人	9,811人			
	ブロック塀	2,988人	2,988人	2,988人	2,988人	2,988人	2,988人			
	落下物	160人	160人	160人	160人	160人	160人			
物的被害	建物被害※2	89,838棟	90,834棟	101,835棟	103,834棟	177,845棟	184,794棟			
	原因別	ゆれ液状化などによる建物全壊	76,465棟	76,465棟	76,465棟	76,465棟	76,465棟	76,465棟		
		地震火災	13,697棟	14,736棟	26,455棟	28,565棟	107,194棟	114,534棟		
	津波浸水(水門開放時)	230棟	230棟	230棟	230棟	230棟	230棟			
	交通	道路	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%		
	鉄道※3	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%			
	ライフライン	電力施設	8.6%	8.6%	9.0%	9.1%	11.6%	11.8%		
		通信施設	2.8%	2.8%	3.2%	3.2%	5.8%	6.1%		
		ガス施設	3.0~53.1%	3.0~53.1%	3.0~53.1%	3.0~53.1%	3.0~53.1%	3.0~53.1%		
		上水道施設	45.2%	45.2%	45.2%	45.2%	45.2%	45.2%		
下水道施設	22.9%	22.9%	22.9%	22.9%	22.9%	22.9%				
その他	帰宅困難者	5,166,126						人		
	避難者	2,807,568人	2,811,542人	2,855,698人	2,863,681人	3,172,713人	3,200,981人			
	閉じ込めにつながり得るエレベーター停止台数	5,673台	5,676台	5,710台	5,716台	5,971台	5,991台			
	災害要援護者死者数	2,330人	2,341人	1,761人	1,784人	2,889人	2,971人			
	自力脱出困難者	38,598人	38,598人	32,194人	32,194人	33,222人	33,222人			
震災廃棄物	2,892万t	2,895万t	2,921万t	2,926万t	3,104万t	3,121万t				

※1 小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある
 ※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない
 ※3 新幹線の被害を除く
 ※4 津波死者は堤外地(河川敷含む)や浸水域の地下空間にいる人口は考慮していない

3. 活断層で発生する地震

図表 立川断層帯地震[M7.4]の主な被害

		東京都防災会議												
条件	規模	立川断層帯地震												
	時期及び時刻	冬の朝5時			冬の昼12時			冬の夕方18時						
	風速	4m/秒		8m/秒	4m/秒		8m/秒	4m/秒		8m/秒				
人的被害	死者	2,427	人	2,442	人	1,658	人	1,681	人	2,512	人	2,582	人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	2,083	人	2,083	人	1,193	人	1,193	人	1,417	人	1,417	人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	83	人	83	人	64	人	64	人	66	人	66	人
		地震火災	219	人	233	人	358	人	381	人	986	人	1,056	人
		ブロック塀	42	人	42	人								
		落下物	1	人	1	人	1	人	1	人	1	人	1	人
		負傷者(重傷者)	36,966	人	36,987	人	27,168	人	27,243	人	31,399	人	31,690	人
	原因別	ゆれによる建物全壊	34,965	人	34,965	人	24,645	人	24,645	人	26,183	人	26,183	人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	103	人	103	人	80	人	80	人	82	人	82	人
		地震火災	396	人	417	人	941	人	1,016	人	3,631	人	3,922	人
		ブロック塀	1,453	人	1,453	人								
		落下物	49	人	49	人								
		建物被害※2	43,575	棟	44,127	棟	52,368	棟	53,482	棟	82,342	棟	85,735	棟
	原因別	ゆれ液状化などによる建物全壊	35,407	棟	35,407	棟								
		地震火災	8,565	棟	9,147	棟	17,907	棟	19,089	棟	49,689	棟	53,302	棟
交通														
物的被害	道路	1.0	%	1.0	%	1.0	%	1.0	%	1.0	%	1.0	%	
	鉄道 ※3	0.3	%	0.3	%	0.3	%	0.3	%	0.3	%	0.3	%	
	電力施設	2.8	%	2.8	%	3.1	%	3.1	%	3.9	%	4.0	%	
	通信施設	0.3	%	0.3	%	0.5	%	0.5	%	1.3	%	1.4	%	
	ガス施設	0.8~11.3	%	0.8~11.3	%	0.8~11.3	%	0.8~11.3	%	0.8~11.3	%	0.8~11.3	%	
	上水道施設	13.3	%	13.3	%	13.3	%	13.3	%	13.3	%	13.3	%	
	下水道施設	18.8	%	18.8	%	18.8	%	18.8	%	18.8	%	18.8	%	
その他	帰宅困難者	5,166,126										人		
	避難者	850,596	人	852,491	人	882,979	人	886,785	人	995,083	人	1,007,138	人	
	閉じ込めにつながり得るエレベーター停止台数	2,253	台	2,253	台	2,264	台	2,266	台	2,304	台	2,308	台	
	災害要援護者死者数	1,050	人	1,056	人	911	人	923	人	1,373	人	1,412	人	
	自力脱出困難者	15,364	人	15,364	人	10,528	人	10,528	人	11,320	人	11,320	人	
	震災廃棄物	1,065	万t	1,066	万t	1,086	万t	1,089	万t	1,158	万t	1,166	万t	

※1 小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある
 ※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない
 ※3 新幹線の被害を除く